

5 わたしたち 都城のかわとまちづくり

2016年3月発行

都城かわまちづくりニュースレター

① より具体的な議題へ。大まかな方向性が決まってきました！

2月1日、第5回目となる「みやこんじょかわまち会議」を都城市役所で開催いたしました。今回から新たに加わる委員3名(田村さん、樋口さん、中原さん)を交え、今後の河川における利活用について活発に議論が行われました。

「川での安全教室を開きたいな」、「環境学習を企画したい」、「動物を利用した除草作業はおもしろいかも」、等々。様々な意見が飛び交い、あっという間に会議は終了。当初の計画が回を重ねる度に、目に見える形で姿を現しつつあります。

理解を深めるために2月28日に現地視察を実施！この視察がきっかけで議論がさらに活発化しそうです。



積極的な委員の方々の参加に支えられています。

常に意見が飛び交う会議室



② 「五ヶ瀬川かわまちづくり」の活動事例視察会♪ (2月28日)

大貫かわまち交流広場を見学

五ヶ瀬川かわまちづくりの取り組みにより国土交通省が整備した「大貫かわまち交流広場」を見学してきました。

秋には「鮎やな」で賑わうこの広場には、傾斜の緩やかな階段、広い芝生広場、自然環境に配慮された水際が整備されており大変充実したつくりでした。

都城かわまちづくりの拠点とは規模が違っていました、都城の利活用メニューとを重ね合わせて、皆さんそれぞれイメージを膨らませている様子でした。

今後の発展に期待が膨らみました。



五ヶ瀬川かわまちづくりのスタッフから整備コンセプトについて紹介。



広場に面した川には、秋に鮎やなが架かります。

延岡花物語～このはなウォーク～

先行して「かわまちづくり」に取り組んでいる五ヶ瀬川で、2月28日(日)に開催されたイベント「延岡花物語～このはなウォーク～」の見学に行きました。

行ってみるとそこはもう人！人！人！河川敷にはすでに祭りを楽しむ多くの人で溢れかえっていました。

「五ヶ瀬川かわまちづくり」のメンバーであられる延岡観光協会の古木さんから、五ヶ瀬川での取り組みについて丁寧にご説明して頂きました。見学だけではもの足りない！

匂いにつられてたどり着いたのはコレ！地鶏！

なんでも地元ブランドをPRするために、地場産を使った出店に厳選しているのだとか…ウマイ！

腹を満たしたあとは健康のためにもウォーキング！

自衛隊が架設した橋の向こうに菜の花と河津桜が咲き誇る、「このはなロード」は見事の一言。ここに足を運んだ際にはぜひ人力車で揺られながら春の訪れを感じてみてはいかがでしょうか？



延岡観光協会の古木さん。いろんなことを教えて頂きました。



今後の予定としては、五ヶ瀬川の視察で見聞きしたことを踏まえつつ、都城地区での利活用・維持管理を具体化するための会議を3月下旬に開催する予定です。

今後の予定



人で溢れかえった祭り会場。テーブル席を陣取るの難しい！



菜の花と河津桜が咲き誇る「このはなロード」には人力車も登場！